

私の未来

筑波大学附属小学校四年 福山 遥

私の将来の夢は、私の設計した建物でみりよくのある街を作ることです。

私の父はいつも、仕事は自分のためではなく人のためにやるんだよ、と言っています。

だから私が設計した建物を見たり、使ったりした人が幸せな気持ちになったり元気になってくれたらいいなあと思います。

私が幸せな気持ちになった最初の建物はデイズニーランドのシンデレラ城です。最初はただかわいいと思っていました。

それだけでも十分なのですが実はより大きく見せるための遠近法が使われていたり明るくするための配色が工夫されています。私の興味は、かわいいなあから、こんな建物を作る人ってすごいなあにかわっていききました。

また、表参道ヒルズを見た時、通路や階段の位置が工夫さ

れていて車いすの人も幸せな気持ちでお買い物できるなあと思いました。もしかしたら、これくらいの工夫だとほかにもありそうですが、ただ便利だけではなくて迷宮に入ったようなワクワク感もあるすばらしい建物です。この建物は安藤忠雄という人が設計した建物だそうです。

そこで私は思いました。設計図を書くための算数や数学の勉強は当然必要だけれど、すばらしい建物を作るには美術の勉強や、勉強以外の経験も必要だなあと。

そう考えると私の人生はともいそがしいです。父に相談すると父は、何事も計画と準備で全てが決まる、と言っていました。

大学に行くのも入学金と授業料が必要です。その前に入試に受かる学力が必要です。そのためにはじゅくに行きます。じゅくにはじゅく代が必要です。父は計画に基づいてお金を準備するよと笑っていました。

なので私は夢に向かってつき進むだけだと強く思いました。

福山 遥のライフプラン

将来なになりたいか? **設計士**

その理由: **自分の言設計した建物で街を明るく楽しくしたいから。**

夢をかなえるまでのスケジュール

西暦(年)	年齢(学年)	夢をかなえるために努力すること	努力するために、なににお金がかかりそうか
2018年	10(小4)	算数のセンスを磨くためじゅくに行く。	じゅく代
2019年	11(小5)	美術のセンスを磨くため美術館にたくさん通う。	美術館の入館料。
2020年	12(小6)	将来のアメリカ留学のために英語の勉強をがんばる。	英語のじゅく代
2021年	13(中1)	国立の中学に入学数学のセンスを磨くためじゅくに行く。	入学金 授業料 じゅく代
2022年	14(中2)	美術のセンスを磨くため海外の美術館に行く当然英語もがんばる。	海外旅行代 英語のじゅく代
2023年	15(中3)	高校入学に向けてじゅくに行く。当然英語もがんばる。	入学金向けじゅく代 英会話スクール代
2024年	16(高1)	国立の高校に入学。特に理科と数学をがんばる。英語はあたりまえ。	入学金 授業料 じゅく代 英会話代
2025年	17(高2)	将来にそなえてCADの勉強をする。	CADのソフト代 CADのじゅく代
2026年	18(高3)	理工学部建築学科に入学できるようにじゅくに行く。	じゅく代
2027年	19(大1)	国立大学の理工学部建築学科に入学。	入学金 授業料
2028年	20(大2)	世界の建物、美術館をできるだけ多く見に行く。	旅行代
2029年	21(大3)	大学に行きながら美術の勉強をするために専門学校に通う。	専門学校代
2030年	22(大4)	卒業制作で建物の模型を作る。	模型の材料代
2031年	23(修1)	国立大学の修士課程に入学。	入学金 授業料
2032年	24(修2)	入学の準備または就職活動。修士課程を卒業。	リクルートソフト代
2033年 2034年	25 26	アメリカの大学に留学。	留学費用一式
2038年	30	自分の建築事務所を開く。	事務所を作る一式